

10月31日(土) プログラム

講演会場(4F ホール)

開会挨拶

13:00～13:05

シンポジウム1

13:05～14:35

座長：山下 晴義(新潟市民病院 整形外科)

工藤 俊哉(新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター／福島県立医科大学 外傷学講座)

重度足部外傷の治療戦略 —再建と切断のバランス—

S1-1 前足部不全切断では、どこまで残すべきか —MTP 関節離断後の長期合併症から切断レベルを再考する—

○対比地 加奈子、西田 匡宏、二村 謙太郎、鈴木 崇史、佐藤 亮、小川 高志、伊澤 雄太
湘南鎌倉総合病院

S1-2 Lisfranc-Chopart 関節周囲の重度足部外傷 —下肢長を温存した3例から考える「歩ける足」の条件—

○村岡 辰彦¹⁾、浅見 崇²⁾、藤本 健司¹⁾、安田 直嗣¹⁾、田中 雄基¹⁾、山下 学¹⁾、橘 五月¹⁾、
井上 三四郎¹⁾、松尾 卓見¹⁾、上野 宜功¹⁾
1)米盛病院 外傷再建センター、2)米盛病院 形成外科

S1-3 重度足部外傷再建の最適解とは —good case と bad case からの考察—

○林 洸汰
東京都立広尾病院 外傷センター

S1-4 重度後足部外傷の再建 —皮弁による死腔充填の意義—

○松山 善之¹⁾、賀 鵬¹⁾、布目 愛紗¹⁾²⁾、大鳥 精司²⁾
1)東京都立墨東病院 高度救命救急センター 整形外科、2)千葉大学大学院 医学研究院 整形外科

S1-5 重度足部外傷における再建と切断レベルの選択

○白幡 毅士、野坂 光司、湯浅 悠介、原田 俊太郎、宮腰 尚久
秋田大学 医学部 整形外科

S1-6 切断を選択した重度足部外傷の2例 引き算の再建

○山下 晴義、鈴木 宣瑛
新潟市民病院

特別講演

14:45～15:30

座長：普久原 朝海(済生会新潟県中央基幹病院 外傷再建外科)

義肢の世界の標準と最新事情

楡木 祥子 Össur Japan 合同会社

座長：森井 北斗（埼玉医大総合医療センター 高度救命救急センター）
佐藤 亮（湘南鎌倉総合病院）

- O1-1** 当院における Gustilo type 3B 開放骨折に対する
Orthoplastic approach の現状と課題
○大原 建、矢野 斉、鈴木 諒、照屋 裕紀、國安 晃弘、三橋 弘崇、田口 智也、佐藤 優太
船橋市立医療センター
- O1-2** 膝窩動脈損傷を伴う脛骨近位部骨折の形態学的特徴と急性期マネジメント
○伊澤 雄太、小川 高志、佐藤 亮、対比地 加奈子、鈴木 崇史、二村 謙太郎、西田 匡宏
湘南鎌倉総合病院 外傷センター
- O1-3** 外傷性膝窩動脈損傷に対する救肢戦略：
一次的シャントとアプローチの検討からみる下腿挟撃損傷の1例
○鈴木 宣瑛、山下 晴義
新潟市民病院
- O1-4** 膝関節開放骨折後感染の長期経過例に対して膝関節固定術と遊離皮弁を行った一例
○小暮 敦史、藍澤 一穂
仙台市立病院 整形外科
- O1-5** 下腿開放骨折術後に生じた足趾変形に対して手術治療を行った2例
○藍澤 一穂、小暮 敦史
仙台市立病院 整形外科
- O1-6** 重度足部外傷の骨欠損に FVFG をいつ選択するか
—planned reconstruction と salvage reconstruction の2例—
○棚橋 宏行
岐阜県総合医療センター

J-SWAT 企画 (3F シミュレーション室1)

J-SWAT 企画「思考の見える化セミナー」in 新潟

9:00～12:00

思考の見える化セミナー

講師・運営メンバー：佐藤 俊介、伊澤 雄太、太田 光俊、佐藤 亮、佐野 善智、鈴木 啓介、
鈴木 雅生、対比地 加奈子、濱田 大志、林 洸太、松井 裕帝、松山 善之、
光澤 定己、村岡 辰彦

共催：J-SWAT

共催ハンズオンセミナー「NPWT & デブリードマン(VERSAJET II)の実践ワークショップ」 10:00～11:30

四肢外傷における NPWT とデブリードマン

重度四肢外傷における NPWT とデブリードマン

山下 晴義

新潟市民病院 整形外科

Hands-On デブリードマンと NPWT

川瀬 大央

長岡赤十字病院 整形外科

共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社

懇親会会場(ダイニング & ラウンジ ラルゴ)

懇 親 会

18:00～

Night Session(要：事前参加申込)

18:30～18:45

座長：濱田 大志(仙台医療センター 東北ハンドサージャリーセンター)

NS-1 血行不良な中足骨を温存したため感染を繰り返した重度足部外傷の1例

○川瀬 大央、須藤 洋輔、山田 和矢、吉田 侑真

長岡赤十字病院 整形外科

NS-2 後脛骨動脈損傷の初期評価に難渋し足部壊死から切断に至った下腿開放骨折の1例

○大竹 飯豊

福島県立医科大学 整形外科学講座

NS-3 Mangled foot に対する遊離広背筋皮弁後に足趾壊死を来し リスフラン関節離断に至った1例

—皮弁後盗血現象と感染制御の観点から—

○木原 航、鈴木 雅生、森川 嵩大、前澤 克彦

順天堂大学医学部附属浦安病院

11月1日(日) プログラム

講演会場(4F ホール)

Peer Review Session 2

8:00~9:30

座長：小暮 敦史(仙台市立病院 整形外科)

鈴木 啓介(大阪市立総合医療センター 救命救急センター 外傷センター)

O2-1 重度前腕外傷における急性骨短縮 —複合組織再建を可能にする初期再建戦略—

○安田 直嗣

社会医療法人緑泉会 米盛病院 外傷再建センター

O2-2 前外側大腿遊離皮弁で被覆した手背広範囲軟部組織欠損に対する 二期的伸筋腱再建の1例

○杉田 憲彦

一宮西病院 手外科・マイクロサージャリーセンター

O2-3 前脛骨動脈断裂を伴う Gustilo 分類3B 脛骨開放骨折に対し、 Fix followed by Flap を行った1例

○山田 政彦¹⁾、依田 拓也²⁾、杉田 大輔¹⁾、濱口 隼人¹⁾、普久原 朝海¹⁾、谷藤 理¹⁾

1) 済生会新潟県中央基幹病院、2) 新潟大学医歯保健学総合研究科

O2-4 橈尺骨遠位端 Gustilo type III B 開放骨折に対し背側プレート固定を行い 偽関節・プレート折損を生じた1例

○神田 俊浩¹⁾、杉田 憲彦²⁾

1) 聖隷浜松病院 整形外科／手外科／上肢外傷外科、2) 一宮西病院 手外科・マイクロサージャリーセンター

O2-5 広範囲骨欠損を伴う sideswipe injury に対して自家腸骨・腱移植を併用し 関節再建を行った一例 —第2報—

○矢内 紘一郎¹⁾²⁾、二村 謙太郎¹⁾、伊澤 雄太¹⁾、小川 高志¹⁾、佐藤 亮¹⁾、対比地 加奈子¹⁾、
鈴木 崇史¹⁾、長谷川 真之¹⁾、筑田 博隆²⁾、西田 匡宏¹⁾

1) 湘南鎌倉総合病院、2) 群馬大学大学院 医学系研究科 整形外科

O2-6 手・手関節部高度圧挫損傷に対するキメラ型遊離組織移植を用いた一期的機能再建

○石田 貫大、久能 隼人

亀田メディカルセンター 上肢外科・外傷再建センター

シンポジウム2

9:30~11:00

座長：小林 由香(東海大学医学部付属八王子病院)

前川 尚宜(奈良県立医科大学 整形外科・四肢外傷センター)

合併症からのサルベージ —重度四肢外傷のリカバリーストラテジー—

S2-1 これまでに経験した軟部組織再建トラブルと、その改善策

○林 悠太

広島大学病院 整形外科講座

S2-2 感染を合併した重度四肢外傷のサルベージ
—適切な内固定が感染制御の鍵—

○圓尾 明弘
はりま姫路総合医療センター 整形形成外傷センター長

S2-3 遊離皮弁の術後血行モニタリングとトラブルシューティング

○佐野 善智¹⁾²⁾
1)新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター、2)福島県立医科大学 外傷学講座

S2-4 私が経験した重度四肢外傷遊離皮弁術における術中・術直後のトラブル&リカバリー

○佐藤 俊介¹⁾²⁾³⁾⁴⁾、畑下 智²⁾³⁾、亀田 拓哉¹⁾、渡邊 剛広¹⁾、川前 恵史²⁾³⁾、大竹 飯豊¹⁾、
中野 優²⁾³⁾、高木 孝亮¹⁾、伊藤 雅之⁴⁾、松本 嘉寛¹⁾²⁾
1)福島県立医科大学 医学部 整形外科学講座、2)福島県立医科大学 医学部 外傷再建学講座、
3)会津中央病院 外傷再建センター、4)総合南東北病院 外傷再建センター

S2-5 重度四肢外傷に対する軟部組織再建のトラブルシューティング

○伊師 森葉
東北大学大学院 医学系研究科 形成外科学分野

S2-6 遊離皮弁の血流を守る周術期管理とは？
—吻合部トラブルからの再考—

○鈴木 雅生
順天堂大学医学部附属浦安病院 外傷再建センター

シンポジウム3

11:00～12:15

座長：善家 雄吉（産業医科大学病院）
鳥谷部 莊八（仙台医療センター／東北ハンドサージャリーセンター）

メモリアルケース
—エキスパートの心に残る症例—

S3-1 Beyond Coverage : Toward Functional Reconstruction
—重度四肢外傷における再建のその先へ—

○久能 隼人、石田 貫大
亀田メディカルセンター 上肢外科・外傷再建センター

S3-2 上腕切断再接着後の神経再建
—脳の可塑性を実感した忘れられない一例—

○高木 信介
昭和医科大学 医学部 形成外科学講座

S3-3 Zone of Injury に苦しめられた下腿・足部開放骨折
—戦う技術を極めるのか、戦わない戦略を選ぶのか—

○本宮 真¹⁾、渡辺 直也²⁾、太田 光俊³⁾
1)北海道大学 整形外科、2)市立札幌病院 整形外科、3)北海道大学 救急部

S3-4 私と切断指と震災と
―多数指切断・再接着症例に思ふ―

○鳥谷部 莊八

国立病院機構仙台医療センター 形成外科手外科 東北ハンドサージャリーセンター

S3-5 メモリアルケース
―エキスパートの心に残る症例―

○工藤 俊哉

新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター

Closing Lecture

12:15～13:00

座長：依田 拓也（新潟大学大学院 医歯保健学研究科）

JSETS の未来に向けて

二村 謙太郎 湘南鎌倉総合病院 外傷センター

閉会挨拶

13:00～13:05